

STOP MINING TIBET



緊急キャンペーン

チベットでの天然資源採掘に反対を

チベットでは、外国企業による天然資源採掘が行われています。これにより、チベット人の聖地が傷つけられ、環境破壊の被害が広がっています。

先日、中凱公司 (Zhongkai Company) はチャムドのマルカム (チベット自治区昌都県芒康=マンカン) の金採掘を、現地チベット人たちの命がけの抗議および SFT による抗議などの国際的圧力により中止しました。しかし、他にも多くの企業が中国政府と共にチベット人の土地から資源を奪い続けています。

カナダ HDI/Continental Minerals 社による採掘をやめさせよう！

同社は、チベット中央部、シガツェのシェートンムン (謝通門) において 14 年に及ぶ金・銀・銅の採掘を計画中であり、計画が実行されると現地チベット人の生活は取り返しがつかないほどに破壊されます。鉱山はヤルルン・ツァンポ川のすぐそばにあります。この川はチベット第 2 の都市であるシガツェなど、多くの町や村の主たる水源となっています。

現在のチベットは軍による封鎖状態にあるにもかかわらず、チベット人たちは逮捕や投獄、死さえも覚悟の上、自分たちの土地が搾取されることに抵抗し続けています。HDI/Continental Minerals に圧力をかけることにより、他の外国企業および中国政府がチベット人の土地から資源を奪うのをやめさせ、また、チベットの壊れやすい環境を保護することができます。

あなたにできること

知る、広める <http://www.stopminingtibet.com/>
ブログや SNS からリンクしてください

署名する オンラインで HDI/Continental Minerals に
請願書を送ることができます。
<http://actionnetwork.org/campaign/continental/>

募金する SFT ではオンライン募金を受け付けています
https://www.causes.com/fb/donations/new?cause_id=47691

抗議する 電話番号：1-800-667-2114
(日本から：+1 604-684-6365)

SFT は、チベット人およびチベット・サポーターと共に、チベットでの資源採掘における中心的企業であるカナダの HDI/Continental Minerals 社の年次総会で抗議をしたり、インドのダラムサラにおいて抗議の「ダイイン」を行ったり、また、ロンドンにおいては HDI/Continental Minerals 社に融資を行っている Standard Bank Plc に抗議の手紙を送ったりといった活動を続けています。

Students for a Free Tibet Japan

<http://www.sftjapan.org/>



Letter to David Copeland, CEO of Continental Minerals

Mr. David Copeland
President and CEO
Continental Minerals Corporation
1020 - 800 West Pender Street
Vancouver, BC V6C 2V6
Fax: +1 604-684-8092

Dear Mr. Copeland,

I join tens of thousands of people who are deeply concerned about Continental Minerals' mining operations at Shethongmon [Ch: Xietongmen] in central Tibet. I call on you to immediately cease all operations in Tibet, or face increased global opposition.

As you may be aware, after months of protest, Tibetans in eastern Tibet have successfully stopped mine operations at a sacred mountain. Facing arrest, imprisonment, and even death, Tibetans in Markham County peacefully blockaded the main road leading to Ser Ngol Lo Mountain. Even when Chinese officials deployed hundreds of armed security forces to stop the protest, the Tibetans vowed to stay to protect what is rightfully their land. As a result, they succeeded in permanently closing the mine operations at that site.

While this conflict ended without bloodshed, this is not the norm in Tibet. Just last month, Chinese troops opened fire on a group of Tibetans peacefully protesting a hydroelectric dam. Six Tibetan women were seriously wounded. Their current condition is unknown.

These protests are a clear indication of the Tibetan people's opposition to the exploitation of their natural resources without their free, prior, and informed consent - an international right that Tibetans have been denied under China's brutal military occupation.

Tibet is a conflict zone, with Chinese armed forces patrolling towns and monasteries, and foreign journalists are denied access to Tibetan areas. Mining in a conflict zone poses a clear financial risk to your shareholders and threatens the reputation of your company.

If you truly stand by your claim to be a responsible mining company, you will immediately withdraw from Tibet.

コンチネンタル・ミネラルズ社 CEO
ディビット・コーブランド様、

チベットでの天然資源採掘を今すぐやめてください。

私は、チベット中央部、シガツェのシェートンムン（謝通門）における貴社の資源採掘について深く憂慮しています。私だけではなく、同じ気持ちを共有する何万人もの人々がいます。貴社によるチベットでの採掘の即時停止を要求します。停止されなければ、国際的な反発を招くことになるでしょう。

ご存知のように、東チベットの聖地では、チベット人たちによる採掘反対運動が数ヶ月続いた結果、採掘が中止されました。マルカム郡のチベット人たちは、逮捕、投獄、死をもいとわず、セル・グル・ロ山への道を平和的な方法で封鎖しました。中国政府が数百人規模の武装警官を派遣しても、チベット人たちは自分たちの土地を守るため、そこを動かしないと誓っていたのです。その結果、かの地での採掘作業は完全に停止されることになりました。

この件は惨事を招くことなく解決しましたが、このようなケースはチベットでは例外的です。5月には、水力発電ダムに対して平和的な抗議を行ったチベット人グループに対して中国軍が発砲し、6名のチベット人女性が重傷を負いました。彼女たちの現在の状況は不明です。

このような抗議は、チベット人の自由意思による事前の同意なしに資源採掘を行うことに対する、チベット人の反対姿勢を明確に表しています。チベットにおいては、このような権利が中国による軍事占領によって否定されているのです。

チベットは、中国軍が町や僧院を監視し、外国人ジャーナリストの入域が禁止されるような紛争地域です。紛争地域での採掘は、貴社の株主に経済的リスクを負わせ、貴社の名声をも傷つける恐れがあります。

貴社が責任ある企業であるなら、チベットでの採掘を即刻停止してください。

あなたの署名をここに。

STOP MINING TIBET NOW